

基礎知識から現地での交渉プロセスのコントロールまで
全3回 アジアビジネスで押さえない
英文契約書知識と交渉実務

講師 ベーカー&マッケンジー法律事務所 弁護士・ニューヨーク州弁護士 本間 正人 氏

日時 第1回 2013年 8月29日(木) 午後3時~5時
第2回 2013年 9月26日(木) 午後3時~5時
第3回 2013年 10月24日(木) 午後2時~5時

会場 SSK セミナールーム 東京都港区西新橋2-6-2 友泉西新橋ビル4F
主催 株式会社 新社会システム総合研究所

昨今の目覚ましい経済的発展により、アジア諸国の企業は日系企業の重要なビジネスパートナーになってい
ます。アジア諸国の企業と安定的な取引関係を構築・継続するためには、アジアのビジネス法務の常識・背景を
理解することは勿論、関係構築のツールである英文契約書実務の理解が欠かせません。
本セミナー(全3回)では、[1]英文契約書実務の基礎、[2]現地企業との契約交渉の始め方・留意点、[3]英
文契約書の主要条項の交渉方法、[4]アジアビジネスに欠かせない法務の常識・背景等を、英文契約書に副
染みの無い方でも理解しやすい順序で丁寧に解説していきます。

※各回の講座は、それぞれ独立した講座となりますので、単独のご受講も可能です。

第1回:英文契約書の基礎と押さえない交渉上の留意点

- 1. 国内契約との相違とその背景
2. 英文契約のスタイル (1)英文契約の構造とその意義・特徴 (2)英文契約の書式と使用方法
3. 外国法に特有の概念、法制度の違いに基づく留意点
(1)外国法と日本法 (2)紛争手続の差異 (3)契約書面作成に関するルール、実務 (4)契約の成立
(5)契約違反 (6)損害賠償責任 (7)外国の会社に関する法制度 (8)調印手続
4. 契約英語と契約書の作成実務
(1)契約英語の特徴 (2)契約英語に特有の表現 (3)契約英語の学び方 (4)雛形の活用
5. 英文契約書の主要条項の基本的理解
(1)一般条項の役割 (2)頻出する一般条項の意義と契約交渉上の留意点
(3)典型条項:当事者、前文・後文、定義、前提条件 (Condition Precedents)、期間、
表明保証 (Representations & Warranties)、誓約 (Covenants)、損害賠償、補償 (Indemnity)、
解除・終了、準拠法・管轄・紛争解決、秘密保持、税金、見出し、副本、存続条項、譲渡、
完全合意(Entire Agreement)の可能性

第2回:現地企業との交渉実務 ~交渉プロセスのコントロール

- 1. 弁護士の利用実務 (1)現地弁護士と顧問弁護士 (2)顧問の役割 (3)交渉における役割分担
2. 交渉の開始(見直し) (1)秘密保持契約(NDA)の締結
(2)Letter of Intent (LOI)/Memorandum Of Understanding (MOU)に
基づく交渉の開始と独占権、デューデリジェンス
3. 秘密保持契約(NDA)の意義と契約交渉上の留意点
(1)開示の目的・範囲・義務 (2)秘密保持義務の対象情報の特定 (3)開示の手続 (4)情報受領者
(5)秘密の例外 (6)秘密情報の返却及び廃棄 (7)期間・終了 (8)法律及び命令との関係
4. LOIの意義と契約交渉上の留意点
(1)締結の目的 (2)法的効果と留意点 (3)アジア法務におけるLOI交渉実務
5. 現地ビジネス参入に関する契約交渉の具体例・実務 (JV契約・企業買収契約を中心に)
(1)JV契約、企業買収契約、販売・代理店契約、国際売買契約等を素材とした
典型論点及び契約交渉の実務に関する検討・解説
(2)実務担当者としてどのように契約交渉プロセスをコントロールしていくか

第3回:アジアビジネス進出のために押さえておきたい法律実務と具体的な対応策

- 1. アジアビジネスへの進出方法と撤退方法
(1)事業形態の選択 (2)合併事業 (3)確認すべき法制度 (4)撤退時における留意点
2. アジア各国における法環境と典型的なリスク
(1)法律と契約の持つ意味 (2)紛争解決手続 (3)社会的背景・文化 (4)交渉方法に関する留意点
3. アジア法務における契約書作成実務
(1)言語・準拠法・管轄と書式選択 (2)ドラフティング、レビュー、交渉のプロセス
4. 準拠法 (1)準拠法決定の枠組み (2)準拠法選択の方針
(3)準拠法条項のドラフティングと契約交渉上の留意点
5. 管轄及び外国判決の承認・執行
(1)管轄決定の枠組 (2)管轄合意に関する視点
(3)管轄条項のドラフティングと契約交渉上の留意点 (4)外国判決・執行に関する諸問題
6. 仲裁の活用 (1)仲裁の特徴と活用のメリット (2)アジアの代表的な仲裁機関 (3)仲裁手続上の論点
(4)仲裁機関の選択 (5)仲裁条項のドラフティングと契約交渉上の留意点
7. 汚職・贈賄対応
(1)アジアにおける汚職・贈賄禁止規制の概要 (2)契約書における対応
(3)コンプライアンス制度による対応 (4)捜査・訴追への対応
8. アジア各国における外国投資規制

このセミナーは
終了しました

PROFILE 本間 正人(ほんま まさと)氏

2004年 司法研修所修了(第57期)、弁護士登録(第一東京弁護士会)、ベーカー&マッケンジー
法律事務所入所。2011年 ニューヨーク州弁護士登録。
ベーカー&マッケンジーのロンドン事務所、邦銀英国現地法人、邦銀米国ニューヨーク支店での勤
務経験を有し、クロスボーダーのファイナンス案件、M&A取引、インフラ投資案件を中心に、国内外
のクライアントを代理し、英文契約実務に関し豊富な経験を有する。医療・病院関連法務についても
その専門としている。ベーカー&マッケンジーはアジア各国に多数の現地専門家を擁する現地事務
所を有している。

- 受講料 【各回】1名につき 31,500円(税込)
【特別割引:任意の2回一括申込の場合(受講者交代可)】1名につき 50,000円(税込)
【特別割引:全3回一括申込の場合(受講者交代可)】1名につき 75,000円(税込)
●お申込方法 下記にご記入いただき FAX でお申込みください。
お申込み後の連絡、請求業務などは新社会システム総合研究所が行います。
折り返し、新社会システム総合研究所から受講証(当日ご持参下さい)、請求書、会場地図を
ご本人様宛てにお送り致します。お申込み後、5日以内にお手元が届かない場合は必ず新社会
システム総合研究所(TEL: 03-5532-8850)へご一報下さい。
※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。
その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。
※ビル内は禁煙となりますので、ご了承の上、お申込下さい。
●お支払方法 請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。
(遅れる場合はご相談下さい)

「全3回 英文契約知識とアジアビジネス交渉実務」 申込日 月 日
貴社名
所在地 〒
TEL () - FAX () -
E-mail
下記の内いずれかの□に
✓をお入れ下さい。
氏名 所属部署・役職
□第1回(8/29) □第2回(9/26)
□第3回(10/24)
□第1回(8/29) □第2回(9/26)
□第3回(10/24)
□第1回(8/29) □第2回(9/26)
□第3回(10/24)
□第1回(8/29) □第2回(9/26)
□第3回(10/24)
※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。 K
通信欄
無料E-mail 案内を □希望する □希望しない □登録済 (✓を入れて下さい)

お申込み受付 FAX 03-3261-0238
S&T出版(株) 〒101-0065 東京都千代田区西神田2-5-8 共和15番館ビル2階
Tel: 03-3261-0230/URL: http://www.stbook.co.jp

※ご記入の個人情報は当社および主催者が、事務連絡・ご案内などに使用いたします。
1 3 2 3 5 -M